

海軍落下傘部隊を語り継ぐ会

～海軍記念日に慰霊祭と報告会～



安房神社の「海軍落下傘部隊慰霊碑」



海上自衛隊館山航空基地内の「海軍落下傘部隊発祥之地」の碑

1941年9月下旬、精鋭1500名が館山海軍航空隊に招集され、海軍初の落下傘部隊が誕生しました。館山で300m上空から降下する厳しい訓練を2か月間おこない、翌年1月にセレベス島メナド、2月にティモール島への降下作戦を実行しました。

戦友会の有志により、館山市の安房神社に「海軍落下傘部隊慰霊碑」が、海上自衛隊館山航空基地内に「海軍落下傘部隊発祥之地」碑が建立されました。毎年、海軍記念日の5月27日には、安房神社にて永代供養の海軍落下傘部隊慰霊祭が行われています。

戦後、版画家として活躍した元落下傘部隊員・秋山巖は、2010年1月館山にて体験証言会をおこないましたが、2014年に93歳で逝去しました。その長女・町田珠実（兵庫県西宮市在住）は、子世代から孫世代へ慰霊祭を広く知らせたいと願い、「海軍落下傘部隊を語り継ぐ会」を企画しました。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

記

2017年5月27日（土）

9:30～ 慰霊祭：安房神社

13:30～ 報告会：館山市コミュニティセンター集団指導室（参加費 300 円）

主催：「海軍落下傘部隊を語り継ぐ会」実行委員会／NPO法人安房文化遺産フォーラム

問合せ：町田 珠実（まちだたまみ）

TEL/FAX 0798-57-3313 携帯 080-5320-3083 Eメール info@iwao-akiyama.com